



J-WAVE SPECIAL / ZIP-FM HOLIDAY SPECIAL

# TSUCHIYA EARTHOLOGY 13

J-WAVE : 2026.03.20 Fri.20:00-21:55

ZIP-FM : 2026.03.20 Fri.21:00-22:55



小山 薫堂

放送作家・脚本家



高島 彩

フリーアナウンサー



藤原 さくら

ミュージシャン

「土や人が築く未来」をコンセプトにお届けする

J-WAVE SPECIAL TSUCHIYA EARTHOLOGY



一般財団法人  
土屋環境教育振興財団

企業情報・活動内容はコチラ

<https://tsuchiya-corp.com/>



<http://www.eco-tsuchiya.jp/>



# Introduction

今回の舞台は、**鹿児島県霧島市**。

「土や人が築く未来」をコンセプトにお届けする J-WAVE SPECIAL TSUCHIYA EARTHOLOGY

天孫降臨の神話が息づくこの地で、自然と共に生きる人々の暮らしを訪ねます。

食文化の継承、移住者の新しい挑戦、終わりなき創造、そして命への責任。

自然と寄り添う暮らしの中に、未来へのヒントを見つける旅。

## Topic 1

### 霧島神宮 —天孫降臨の地と自然信仰—

1715年に創建された霧島神宮。天孫降臨の神話に由来する「霧の上に島がある」という地名の物語。山そのものが神であり、樹木や川、すべての自然に神が宿るといふ神道の世界観。樹齢800年の楠木が見守る中、権禰宜の上牧瀬章洋さんが語る、自然への畏敬の念と感謝の心。

Find out more online...

## Topic 2

### 霧島食育研究会 —火山灰が育む食文化—

標高約400mの霧島連山のふもとで22年間続く食農教育。火山灰土壌という厳しい環境だからこそ生まれた、麦味噌や芋焼酎といった独特の食文化。「植え方から食べ方まで」を学び、郷土料理を「先人からのプレゼント」として次世代へ繋ぐ。

Find out more online...

## Topic 3

### 移住の物語 —東京から霧島へ、新しい暮らしの選択—

東京から霧島市へ移住し、レザークラフトブランド「TENTE」を営む小堀ご夫婦。生活コストが抑えられることで「売れるもの」よりも「作りたいもの」から始められた創作活動。火山灰、台風、停電——自然の厳しさを経験しながらも、五感が豊かになる暮らし。

Find out more online...

## Topic 4

### 天空の森 —人間性回復産業としての終わりなき創造—

田島健夫さんが30年かけて創り上げた、東京ドーム13個分のリゾート施設。7~8年間、ただ竹を切り続けた執念から生まれた「リゾートとは人間性回復産業である」という理念。80歳を迎えた今も各所で工事中、完成はない——湧くように作らなければいけないものが出てくる。

Find out more online...

## Topic 5

### ホーストラスト —最後まで面倒を見る責任—

北海道でインストラクターをしていた小西英司さんが、「馬に食べさせてもらったから最後まで面倒を見たい」という思いで始めた引退馬の施設。現在約160頭が約7ヘクタール×11区画の放牧地で群れで暮らす。サラブレッドの寿命は約27年だが、最後まで生きられるのは全体の23%。

Find out more online...

放送内容についてより詳しく知りたい方はコチラ  
[https://www.j-wave.co.jp/holiday/20260320\\_20/top/](https://www.j-wave.co.jp/holiday/20260320_20/top/)

さらに放送終了から1週間後にコチラのHP内のポッドキャストにて配信予定（過去の放送も配信中）

